

(仮訳)

## ジャパロフ大統領発岸田総理宛メッセージ

日本国内閣総理大臣  
岸田文雄 閣下

総理大臣閣下、

キルギス共和国及び日本国間の外交関係樹立30周年という両国にとって重要な節目に際し、深甚なる祝意を表します。

キルギス共和国及び日本国間の長年の協力関係の中で築かれた友情及びパートナーシップ関係が、相互尊重及び相互理解の精神の下で発展していることを、満足の意とともに強調します。

先日、グラスゴーで開催された国連気候変動枠組条約第26回締結国会議(COP26)において、キルギス・日本国間の二国間及び多国間協力の発展の展望につき協議する機会を持てたことを、大変懐かしく思い出します。

我々は、「中央アジア+日本」対話を含むあらゆる協力の分野において、日本を長期的かつ信頼に値するパートナーと考えます。この機会に、民主主義の原則に基づくキルギスの更なる発展に向けた日本の全面的な支援に心からの謝意を表します。

私は、二国間関係が両国民の利益のため、友好的な雰囲気のもとで更に発展し、これまで蓄積された全般的な協力の経験が我々のパートナーシップを新たな段階に推し進める確固たる基礎となるものと確信しています。

キルギス共和国は、主要な協力分野において、日本との二国間関係を更に深化する用意がある旨改めて表明し、閣下のご都合の良い時にホスピタリティー溢れるキルギスへの公式訪問に招待致します。

この佳き日に、閣下のご健康とご多幸、そして日本国民の平和と繁栄を祈念致します。

敬具

キルギス共和国大統領  
サディル・ジャパロフ  
ビシュケク市、2022年1月26日